



2023年11月6日

各位

上場会社名 広島電鉄株式会社
代表者 代表取締役社長 椋田 昌夫
(コード番号 9033 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 経営管理本部長
小島 亮二
(TEL 082-242-3542)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月15日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,065	△590	△595	△540	△17.8
今回修正予想(B)	14,174	△167	△149	234	7.7
増減額(B-A)	109	422	445	774	
増減率(%)	0.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	12,965	△1,585	△1,493	△42	△1.4

修正の理由

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想につきましては、建設業においては受注工事の進捗遅れにより売上高が予想を下回るものの、主力の運輸業において新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類5類引き下げや、2023年5月に開催された「G7広島サミット2023」を契機とした国内外からの観光需要の増加など、移動需要の回復傾向が当初の予想を上回って推移しており、総じて売上高が予想を上回る見込みであります。また、運輸業や不動産業において、修繕費や販売促進費が当初の予想を下回り、営業利益、経常利益ともに前回予想を上回る見込みであります。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、上記理由のほか、これまで保守的に見込んでいた運輸業に係る運行補助金が想定を上回る見込みとなったこともあり、前回予想を上回る見込みであります。

以上の理由により、連結売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益において、2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想を修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては現在集計中であり、第2四半期決算発表時(2023年11月13日)に公表させていただきます。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上